

2019年10月30日

各位

会社名 日信工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 川口 泰
(コード：7230、東証第一部)
問合せ先 事業管理部長 青山 禎紀
(TEL. 0268-63-1230)

合弁会社（持分法適用関連会社）の合弁解消と株式取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の持分法適用関連会社であるヴィオニア日信ブレーキシステムジャパン株式会社（以下「VNB J」といいます。）及びVEONEER NISSIN BRAKE SYSTEMS (ZHONGSHAN) CO., LTD.（以下「VNB Z」といいます。）について、Veoneer, Inc.（以下「Veoneer」といいます。）との合弁を解消し、Veoneerの完全子会社であるVeoneer ABが所有するVNB J及びVNB Zの全株式を、当社及び本田技研工業株式会社（以下「本田技研工業」といいます。）にて共同で取得して当社の子会社とすることを決議いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 合弁解消の理由

当社は、2016年4月より、Veoneerを合弁パートナーとして、四輪車用のブレーキ・コントロール（メカトロ）システム（注1）及びブレーキ・アプライ（パネ上）システム（注2）並びにそれらに関する部品の開発、設計、製造及び販売に関する合弁事業（以下「VNBS事業」といいます。）を営んでまいりました。そのような中、当社及びVeoneerは、2019年6月に、VNBS事業における北米ビジネスのさらなる成長について協議を重ねた結果、VNBS事業における北米ビジネスに関する両社の事業戦略の最適化のため、VNBS事業のアメリカ合弁会社であるVEONEER NISSIN BRAKE SYSTEMS AMERICA LLC（以下「VNBA」といいます。）については、当社が所有するVNBAの全株式（発行済株式総数の49.0%）を、VNBS事業における北米ビジネスを主導するVeoneerの完全子会社であるVeoneer Roadscape Automotive, Inc.に譲渡しております。

他方、VNBS事業の日本合弁会社であるVNB J及び中国合弁会社であるVNB Zは、四輪車用の回生ブレーキを主力製品としております。回生ブレーキは、制動を行う際に発電機を回して、運動エネルギーを電気エネルギーへ変換し、バッテリーへ蓄電を行うものであり、電気自動車やハイブリッド車に採用され、車両の燃費向上とともに温室効果ガスを規定値以下に抑えるという役割を果たします。近年、排気ガス及び燃費に対する厳しい環境規制や、長距離航続可能な電気自動車、ハイブリッド車に対する需要の高まりを受け、回生ブレーキの市場規模は今後も拡大していくことが見込まれております。

かかる状況下、本田技研工業（本日現在、当社株式22,682,205株（所有割合34.86%）を所有しており、当社を持分法適用関連会社としております。）は、VNB J及びVNB Zから回生ブレーキの供給を受けていることもあり、当社及び本田技研工業にて、当社を含む本田技研工業グループ全体としての企業価値向上の観点から慎重に検討を重ねた結果、VNBS事業における当社とVeoneerとの合弁を解消し、Veoneerの完全子会社であるVeoneer ABが所有するVNB J及びVNB Zの全株式を、当社及び本田技研工業にて共同で取得することが適当と判断し、当社、本田技研工業及びVeoneer AB間にて本日付で株式譲渡契約を締結いたしました。

なお、当社は、本日開催の取締役会において、本田技研工業による当社の普通株式に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）について、本日時点における当社の意見として、本公開買付けが開始された場合には、本公開買付けに賛同する意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対して、本公開買付けへ

の応募を推奨することを決議いたしました。詳細については、本日別途公表いたしました「本田技研工業株式会社による当社株券に対する公開買付けの開始予定に関する意見表明及び経営統合に関する基本契約の締結のお知らせ」をご参照ください。

(注1) 電気を用いたブレーキ制御システム（メカトロとはメカニクス（機械工学）とエレクトロニクス（電子工学）の合成語）。ブレーキを摩擦材（ブレーキパッド）で制御する機械的な制御のみではなく、電子的にも制御することによってエネルギーの回生を実現し、燃費向上に貢献する

(注2) ブレーキを構成する部品であり、四輪車のバネ（サスペンション）の上に設置される部品であるため、バネ上と呼ばれる。機械的制御と電子的制御の比率等をコントロールすることで、ブレーキ・コントロール（メカトロ）システムとともに燃費向上に貢献する

2. 合弁解消及び合弁会社株式取得の内容

Veoneer ABが所有するVNB Jの全株式（発行済株式総数の 51.0%）及びVNB Zの全株式（発行済株式総数の 51.0%）につき、当社がVNB J及びVNB Zの発行済株式総数のそれぞれ 25.0%を、本田技研工業がVNB J及びVNB Zの発行済株式総数のそれぞれ 26.0%を譲受けることで、VeoneerとのVNB S事業に係る合弁を解消いたします。これによりVNB J及びVNB Zは当社の連結子会社となります。

3. 異動する子会社の概要

ヴィオニア日信ブレーキシステムジャパン株式会社

(1) 所在地	神奈川県横浜市港北区新横浜3丁目17番地6			
(2) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 John Jensen			
(3) 事業内容	自動車部品の開発・製造・販売			
(4) 資本金	3億50万円			
(5) 設立年月日	2015年9月15日			
(6) 大株主及び持株比率	Veoneer AB		51.0%	
	日信工業株式会社		49.0%	
(7) 当該会社との間の関係	資本関係	当社が発行済株式総数の49.0%の株式を所有しております。		
	人的関係	取締役2名は当社役員が兼務しております。		
	取引関係	当社グループと当該会社との間には、製品又はサービス等の取引関係があります。		
(8) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態	(単位：百万円)			
	決算期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
資本合計		18,896	10,656	9,073
資産合計		31,844	26,970	23,085
売上高		27,432	32,887	30,997
当期利益（△は損失）		△3,244	△8,306	△1,730
当期包括利益（△は損失）		△3,217	△8,240	△1,583

(注) 経営成績及び財政状態は、当社グループの会計方針に基づき、当該会社の財務諸表に調整を加え、作成しております。

VEONEER NISSIN BRAKE SYSTEMS (ZHONGSHAN) CO., LTD.

(1) 所在地	No. 34 Zone 1 Card 1, Jianye Road, Torch Development Zone, Zhongshan, Guangdong Province, People's Republic of China			
(2) 代表者の役職・氏名	董事長 Steve Rode			
(3) 事業内容	自動車部品の開発・製造・販売			
(4) 資本金	45,000,000 元			
(5) 設立年月日	2015年12月3日			
(6) 大株主及び持株比率	Veoneer AB 51.0% 中山日信工業有限公司 49.0%			
(7) 当該会社との間の関係	資本関係	当社完全子会社である中山日信工業有限公司が発行済株式総数の49.0%の株式を所有しております。		
	人的関係	董事2名は当社役員が兼務しております。		
	取引関係	当社グループと当該会社との間には、製品又はサービス等の取引関係があります。		
(8) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態	(単位：百万円)			
	決算期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
	資 本 合 計	6,553	13,505	14,066
	資 産 合 計	10,987	16,904	16,765
	売 上 高	17,221	18,007	13,896
	当 期 利 益	1,743	6,638	804
	当 期 包 括 利 益	1,386	6,952	561

(注) 経営成績及び財政状態は、当社グループの会計方針に基づき、当該会社の財務諸表に調整を加え、作成しております。

4. 株式取得の相手先の概要

(1) 名称	Veoneer AB		
(2) 所在地	スウェーデンストックホルム		
(3) 事業内容	自動車用安全システムの開発・設計・生産		
(4) 大株主及び持株比率	Veoneer, Inc. 100.0%		
(5) 当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当いたしません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当いたしません。	

5. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数 又は所有持分	VNB J	98 株 (議決権の数：98 個) (議決権所有割合：49.0%)
	VNB Z	議決権所有割合：49.0%
(2) 取得株式数 又は取得持分	VNB J	50 株 (議決権の数：50 個)
	VNB Z	議決権割合：25.0%
(3) 取得価額	86 百万 US ドル (9,403 百万円：1 US ドル=109 円 (2019 年 10 月 29 日現在) で換算)	
(4) 異動後の所有株式数 又は所有持分	VNB J	148 株 (議決権の数：148 個) (議決権所有割合：74.0%)
	VNB Z	議決権所有割合：74.0%

(注1) 取得価額につきましては、VNBS事業として、VNB J及びVNB Zの株式取得価額の合計額を記載しております。

(注2) 当社は、当社、本田技研工業及びVeoneer ABの完全親会社であるVeoneerから独立したファイナンシャル・アドバイザーであるデロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社にVNB J及びVNB Zの株式価値の分析を依頼し、当該分析結果を参考にして、当事者間で協議・交渉のうえ取得価額を決定しております。

6. 日程

(1) 取締役会決議日	2019年10月30日
(2) 契約締結日	2019年10月30日
(3) 株式譲渡実行日	未定

(注) 株式譲渡実行につきましては、国内外の競争法に基づく必要な手続及び対応が完了し次第、実行する予定です。

7. 今後の見通し

当期以降の連結業績に与える影響は現在精査中であり、今後開示すべき事項が生じた場合は速やかにお知らせいたします。

以上

(参考) 当期連結業績予想 (2019年10月30日公表分) 及び前期連結実績

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益
当期連結業績予想 (2020年3月期)	180,000	15,500	16,000	12,000	8,000
前期連結実績 (2019年3月期)	189,693	16,301	16,556	11,615	7,344